

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza.jp/ga-tpc>

● このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●

銀座街づくり会議では、11月に2つのシンポジウムを行いました。いずれも多くの方にいらして頂きました。

また、中央区との協議の成果のひとつとして、銀座デザイン協議会が、正式に発足されました。

11月は2つのシンポジウムが開催されました。



銀座デザインフォーラム

「まちは人がつくる」

11月2日(木)、ヤマハホールにて、銀座デザインフォーラムが開催されました(主催/銀座街づくり会議+銀座アートエクステンションスクール・共催/全銀座会催事実行委員会)。約250名の聴衆が熱心に聞き入っていました。基調講演の山本益博さん(料理評論家)は、「食」という観点から、お客様とのコミュニケーションがまちの空気をつくること、人の魅力がまちをつくることを、さまざまなお店の実例をあげながら、楽しくお話くださいました。また、パネルディスカッション第1部では、日本ディスプレイ協会会長の田中寛志さんが、銀座の顔としてのショーウィンドウ、路地の楽しさをお話くださいました。金田中の岡副真吾さんは「なじみの文化」「遊びの文化」の大切さを話しました。さらに第2部では銀座スペースデザイン・学生コンペティションで企業賞を受賞した学生さんたちが、若々しい目で発見した「私の銀座」について話してくださいました。

アンケートでは「知的でおしゃれで、粋に感じるお話」「銀座のことをもっと知りたくなった」「『銀座を思う心』を感じた」「銀座の街づくりのために様々な試みを行われていることがわかった。『まちは人が作る』という言葉に深く納得できた」等のご意見をいただきました。

●いずれも、全銀座会の団体には、DVDの貸し出しをいたします。各店舗、町会、通り会での勉強会などにお役立てください。



銀座街づくり会議シンポジウム

「協議型まちづくりとは」

銀座デザイン協議会設立を機に、なぜ銀座がいま「協議型まちづくり」をめざすのか、その内容はどんなものか、を銀座内外の皆様にご覧いただくために、11月27日(月)、紙パルプ会館にてシンポジウムを開催しました。約150名の方がご参加くださいました。

最初に、中央区都市整備課・田村嘉一課長より、銀座デザイン協議会発足のいきさつが話されました。

基調講演では栗生明さん(千葉大学教授)が「街並みと建築デザイン」と題し、茶の文化などに見られる日本独特の「縹の美学」を例に挙げながら、建築が単体では存在しえないこと、和洋さまざまな文化を組み合わせながら全体的に調和のある美しいデザインがいかに可能かという事例をお話くださいました。

横浜市の国吉直行さんは、1970年代から横浜市で行っている協議型まちづくりを具体的にお話しくださり、会場からは「先進的事例に感心した」、「勉強になった」という声が聞かれました。

パネルディスカッションは、慶應義塾大学助教授の小林博人さんにコーディネーターをお願いし、銀座街づくり会議の遠藤彬さんは、最初からルールをしっかりと決めてしまうのではなく、ケースバイケースで議論を積み重ねていきそれが銀座まちづくりガイドラインの方向性となるようなやり方が銀座らしいやり方なのではないかと話しました。



銀座デザイン協議会ができました。

銀座デザイン協議会は、銀座が銀座らしい街並みを保ち、各通りがそれぞれの歴史と個性を生かし、お互いに顔の見える街づくりができるよう、新しく銀座に入ってきてくださる方々と協議するためにつくられたものです。

去る11月8日、中央区より指定通知を受け、正式に設立されました。

周囲に大きな影響を与えそうなもの、通りや街並みに

対して際だったものについては、通り会、町会の皆様のご意見や協議が必要になってきます。どうぞご協力をお願いします。

銀座街づくり会議は、銀座デザイン協議会の内容について、通り会、町会にご説明にうかがいます。また、銀座街づくり会議のホームページや中央区のホームページでも検索できますのでごらんください。

銀座街づくり会議 <http://www.ginza.jp/ga-tpc>
中央区 <http://www.city.chuo.lg.jp/>